

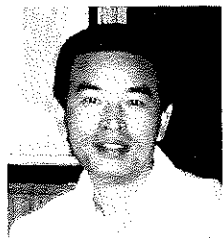
1ページ…監督交代  
2ページ…「三年目の感想」  
戸谷部長  
3ページ…金子会長からの  
メッセージ  
4ページ…現役日より

# 稲光会報

昭和58年8月1日発行  
編集 早稲田大学稲光会  
発行者 北原輝久 創  
題字 滝口  
印刷 進  
第7巻第10号

## 監督交代

# 新監督に荻野元平会員!



成瀬監督

成瀬監督は昨年四月一日付で監督に就任。以来、合宿、リーグ戦はもちろん、今春の立命戦には現役を引きつれて京都へ乗り込むなど、意欲的に現役の面倒を見てきました。よく知られる誠実な人柄とさわやかな弁舌も現役を魅了し、若者たちのハートをがっちりつかんだ理想的な指導者であったわけですね。

当会としてはもともと長く監督を続けてもらいたかったのですが、事業に関する一身上都合ということで、残念ながら辞任を



荻野新監督

成瀬前監督の話  
この一年、私なりに出来る限りのことはしてきたつもりです。外部から見ているのと違って、内部に入ると部長たちと直接触れ合ってみてまず感じたのは「なんていいヤツたちの集まりだろう」ということでした。そしてフェンシングに対して実に真面目に取り組んでいる。その姿勢にも感動をおぼえたものです。この一年、とてもいい体験をさせてもらいました。突然わ

荻野新監督の話  
全く突然に持ち込まれた話なので、まだ目をシロクロしている状態です。でも引き受けた以上は、私なりにやらなければと覚悟は決まりました。

前任の成瀬や、実技の講師をしている川名からよく話を聞いてます勉強しなければと思っています。それと、私に出来ることは古手の会員と現役のパイプにな

## 「サーブルの荻野」で鳴らした新監督

とということ。稲光会の特徴である「一枚岩」を堅持しつつ部の発展に寄与できれば……と思っております。どうぞよろしくお願い致します。



## 成瀬監督、一身上の理由で辞任

監督交代のお知らせです。成瀬正澄監督が一身上の理由で辞任、代わって荻野元平会員(三十年度)が就任することになりました。突然のことで驚ろかれる方が多いでしょうが、どうぞこれまで同様にご支援いただきたく、心からお願致します。

がままをいつて申しわけないけれど、事業の方に全力投球しなければならぬので、後事を荻野さんにお願ひすることになりました。みなさん、どうもありがとうございました。



# フルールで健闘 サーブル、エペで苦戦



苦戦を強いられたリーグ戦のサーブル

## 一部総合五位―Bクラス転落…原因は極端な層の薄さ

関東学生リーグ戦は四月二十日(水)から六月二日(木)まで、都立夢の島総合体育館で行われた。二部リーグに出場した早大はフルールで二連勝と好スタートを切り、この種目三位につける健闘を見せた。しかし、極端に層の薄くなった陣容で続くサーブル、エペは苦

戦の連続、総合で五位とBクラス転落の屈辱をなめる結果に終わった。

▽フルール(三位)  
○早大 8―8 立 大 ●  
○早大 9―7 明 大 ●  
○早大 5―11 日体大 ○  
○早大 14―2 青学大 ●  
○早大 5―11 慶 大 ○

「順位」①日体大 4勝1分け②慶大 4勝1敗③早大 3勝2敗④立大 2勝3敗⑤明大 1勝3敗1分け⑥青学大 5敗  
「個人成績」寺田14勝6敗 安東13勝7敗 白井10勝10敗 帆刈12勝4敗 黒田4敗 勝13敗1分け  
「総合順位」①日体大②慶大③明大④立大⑤早大⑥青学大

## 第三十二回 立命定期戦

第三十二回早稲田・立命館定期戦は四月三日、京都で行われ、早大はフルール、エペを落とし、十年ぶりに黒星を喫した。これで早大の対戦成績は28勝4敗。

▽フルール  
○早大 5―11 立命大 ○  
▽エペ  
○早大 7―9 立命大 ○  
▽サーブル  
○早大 8―8 立命大 ●

## 新人紹介

新入部員をご紹介します。七月現在で三人、うち二人は経験者なので、将来、中心戦力になることを期待しております。

◆三河廉人 山形県立山形東高出身、第一文学部。高校時代は剣道部に所属。身長一七二センチ、体重六三キログラム。「フェンシングをやったことがあったと思える何かをつかみたいと思います」



◆水 昭仁 神奈川県立松陽高校出身、社会科学部。高校ではフェンシング部員一七〇センチ、六一キログラム。「地道に努力し、四年間続けたいと思います」



◆内田真一 神奈川県立厚木高校出身、政治経済学部。高校時代は県大会サーブル三位。一六四センチ、六〇キログラム。「高校時代の悪いクセを直し、一日も早く先輩方に追いつきたいと思います」

後任の荻野会員は東京・人形町で家業の時計店「さの屋」をつぐかたわら、自らもランジェリー製品の製造販売会社「シヤブロン」を経営するビジネスマンです。現役時代はマネージャーを務めるかたわら華麗な剣さばきで「サーブルの荻野」として他校のライバルたちに恐れられたものです。成瀬退陣を受けて長老会から監督就任の要請を受け「母校のお役に立つなら、私の出来る範囲内でお手伝いさせてもらいます」と快諾を得たものです。参考までにつけ加えておきますと、荻野さんの次女が共立女子高校でフェンシングの選手をやっているのです。

# 58年度の方針

## みなさんへのお願い

### 金子会長からの メッセージ

全国の会員諸兄には御健勝にお越しのことと思います。

早や夏も半ばの候となりましたが、この四月、年配会員には懐かしいレストラン「高田牧舎」にて稲光会総会を開催しました。滝口宏名誉会長のご出席もいただき、盛会のうちにも無事諸議題の承認を得、私も再び会長留任ということになったのです。

この一年の方針ですが、昨年引き続き①現役の強化②財政の充実③会員ならびに家族の懇親、の三点を柱にしていきたいと存じております。以下、個々について述べさせていただきます。

①現役は今年度リーグ戦で二部五位に終わっています。経験の浅い部員が大半という現状では止むを得ないかも知れませんが、彼らは彼らなりに、例えば月曜会でOB諸兄とつき合って夜遅くまで練習に励むなど、よく頑張っています。学院からの入部者がなく、新戦力の補強が思うにまかせないため、二部低迷はまだしばらく



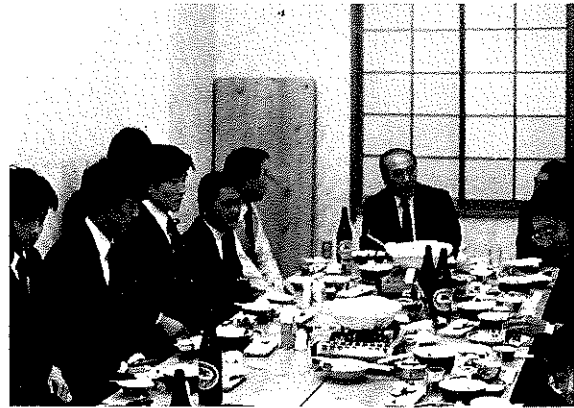
く続くでしょう。当会としては対外試合、合宿等の接取など出来る限り現役をバックアップし、同時に若手会員の現役指導に期待している所です。

②吉田会計担当幹事が頭をかかえております。年会費の納入状態が芳しくないからです。キチンと収めてくれる人と卒業以来全く知らん顔の人、という具合に両極端にハッキリ分かれつつあるように思われます。会員諸兄の年会費が当会の唯一の活動資金源であり、現役の強化にもつながることなのです。ぜひ会費納入にご協力いただきたいと思っております。

③現在、総会と十月十日パーティーと、年二回定期的な顔合わせ会があるわけですが、四十周年、五十周年に向けてファミリー・コミニケーションの強化をいっそうはかりたいと考えております。今後各種催しを随時企画し会員諸兄に参加を呼びかけます。どうかその節は万障繰り合わせてご出席下さい。

# 三年目の感想

部長 戸谷高明



六月初めの夢の島は、夏の光がまぶしく青葉に映え、肌を吹く風がさわやかであった。バス停から十分ほど歩くと都の総合体育館にたどりつく。一部復帰をかけたのリーグ戦、この日は対青学大でエペの試合が行われた。この応援が部長としての初仕事であった。それから二年を経て三年目を迎えたことになるが一つの事も成し得ていないように思う。この間、大学の体育厚生施設が完成し、地下一階に待望の専用練習場ができた。部員諸君が技を体得し、実力を高めるため

の条件は充たされたといつてよい。しかし、部の悩みが消えたわけではない。最大の課題は多くの新入部員を期待できないことである。このところ早慶定期戦は五連勝であるが、両校ともリーグ二部(慶応は本年から)である。二部の厚い壁を破るためには少数精鋭の現有勢力に加えて、部の総合力を高めなければならないであろう。

のすばらしいスポーツにどうして学生は魅力を感じないのであろうか。いうまでもなく学生の自分は勉学にあるが、青年期の心身を鍛える上でスポーツの果す役割はきわめて大きい。部員諸君はこの意義を自覚し奮起されることを期待したい。平素、部長として感謝していることは、稲光会の温かい支援である。先輩・部員一体となって、部の充実に期したいと思う。

(理事、教育学部教授)

## 合宿情報

今年度の夏季合宿を左記の要領で行います。松代(まつしろ)町には母校の施設(セミナーハウスの予定)が出来るため、町をあげての早稲田歓迎ムードだそうです。

費用も一泊三食付き二千五百円と非常に安いので、万障お繰り合わせの上ご参加下さい。

◆期日 九月六日(火)～十五日(日)までの十日間

◆場所 新潟県東頸城郡松代町松代、松代中学校体育館

宿舎は体育館に隣接している松西寮(電話 〇二五五九一七―一三四三)です。

## 夏季合宿に 参加をよろしく!

